

徳島市バスの路線再編について(案)

1 概要

徳島市では、令和6年3月に策定した「徳島市地域公共交通計画」に基づき、「世代を超えて柔軟に対応できる、持続可能な公共交通の再構築」を目標に、路線バスの運行ルートの見直しやダイヤ調整を行い、運行区間や運行便数の重複・過密化の解消などを図る整理・再編に取り組むこととしている。

現在、徳島駅前と県立中央病院・徳島大学病院前の区間は、徳島市バス路線及び徳島バス自社路線が重複・競合しており、非効率な運行となっていることから、重複路線を減便するとともに、運行ダイヤを調整することで、乗車機会の均等化及び輸送の効率化を図る。

また、徳島市委託路線において、乗務員の勤務環境の整備や道路交通事情を考慮し、全般的なダイヤ調整を行う。

2 内容

- (1) 上鮎喰線の減便や津田線等の一部の区間の運行を見直すとともに、徳島駅前と県立中央病院・徳島大学病院前の区間の便数及び時刻の調整を行う。
- (2) 中央循環線、万代車庫線、市原・島田石橋線、中央市場線及び川内循環線の運行時刻を変更し、定時性を確保する。

3 配付資料

別紙1「運行ルート図」、別紙2「徳島駅前～蔵本方面 総合時刻表案」、
別紙3「路線ごとの運行便数案」、
別紙4「徳島市バスの路線再編に伴う運行便数（徳島駅前～蔵本方面）」、
別紙5「徳島市バスの路線再編に伴う運行間隔（徳島駅前～蔵本方面）」、
別紙6「徳島市バス主要停留所時刻表案」

4 実施日

令和7年4月1日（火曜） 予定

5 今後のスケジュール（予定）

令和7年 1月 ～ 国への変更申請手続き
2月 ～ 周知・広報
4月1日 運行開始

以上